

タチカワレポート

第64期 期末報告

平成21年 1 月 1 日

▼
平成21年 12月 31日

 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989

経営者から皆様へ



家庭に、企業に、都市の中に。
次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
インテリア産業の一翼を担う企業として、
これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。
さて、当社は平成21年12月31日をもって第64期（平成21年1月1日から平成21年12月31日まで）が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。
今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。
平成22年 3月

経営の基本方針

当社グループは、建築物の開口部、とりわけ窓まわり製品を事業の核とする建築内装品の総合メーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術、動力伝導技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、顧客の皆様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、一般消費者、取引先ならびに株主の皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
連結・単体財務諸表（要旨）	5
New Products & Topics	7
ショールームのご案内	8
会社の概要	9
株式情報	10
株式についてのご案内	

営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年度来の世界的な景気後退に対し輸出や生産など一部持ち直しの兆しが見られ始めましたが、当社グループ関連の住宅・建設業界においては、設備投資の減少に加え新築住宅着工戸数が大幅に落ち込むなど、当社グループを取り巻く環境は非常に厳しい状況で推移しました。

このような環境の下、室内外装品関連事業と減速機関連事業においては、製品の市場浸透に注力してまいりましたが、引き続き厳しい環境の中での事業展開を強いられました。一方、駐車場装置関連事業においては、先行管理の徹底により引き合い案件の獲得と受注案件の完工を確実にを行い、安定した売上確保に努めてまいりました。また、各事業とも原価低減や生産性向上、経費の効率的な投入に努め収益の確保に注力してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は36,535百万円（前期比6.7%減）、営業利益は819百万円（前期比210.2%増）、経常利益は869百万円（前期比166.6%増）となりました。当期純利益については棚卸資産の評価に関する会計基準の適用等に伴い、評価損210百万円を特別損失に計上しましたが、前期の損失（168百万円）に対し147百万円の利益を計上できました。

■ 財務ハイライト

業績の見通し

今後の見通しとしては、個人消費の低迷や新築住宅着工戸数が低水準で推移する趨勢であるなど引き続き不透明な経営環境が予想されます。

当社グループといたしましては、きめ細かなマーケティング活動を推進し多様なニーズに応えられる商品開発とブランド力の強化に努めるとともに、経営資源を効率的に活用し、シェアの拡大と全社的なコストダウンを図り、売上の向上と利益の確保に努めてまいります。また、環境負荷の低減にも積極的に取り組んでまいります。

なお、次期の業績につきましては、売上高36,600百万円、営業利益1,000百万円、経常利益1,050百万円、当期純利益400百万円を見込んでおります。

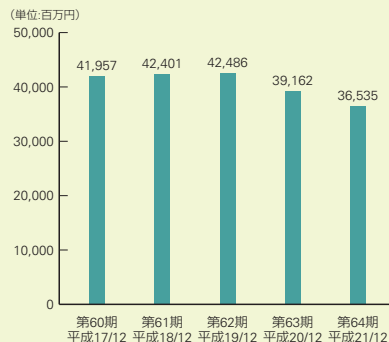
期末配当金について

株主の皆様への期待に添うため、安定配当を維持していくとともに内部留保を充実させ企業体質の強化ならびに将来の事業展開に備える方針であります。

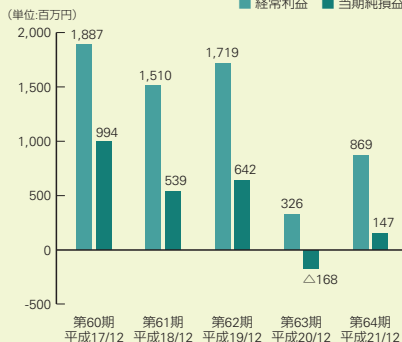
当期の期末配当金につきましては、安定配当の基本方針に沿って、1株につき5円（年間10円）とさせていただきます。

また、次期配当金につきましても同様に、1株につき年間10円を予定しております。

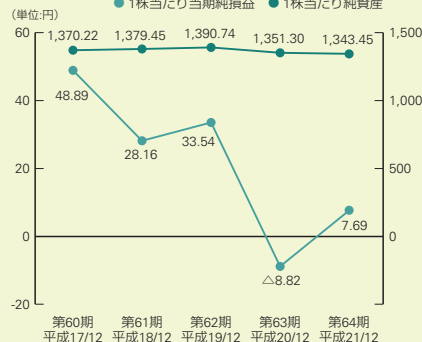
売上高



経常利益・当期純利益



1株当たり当期純利益・1株当たり純資産



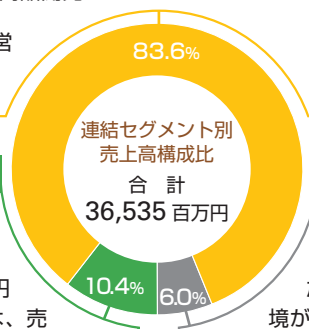
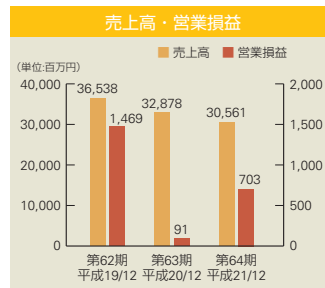
セグメント別概況

室内外装品関連事業 30,561百万円

設備投資や新築住宅着工戸数が大幅に減少する中、積極的に販促活動を展開しながらコスト低減活動に努めるとともに、インテリア業界における競争力の強化を目的に(株)ヨコタとの業務・資本提携を図ってまいりました。

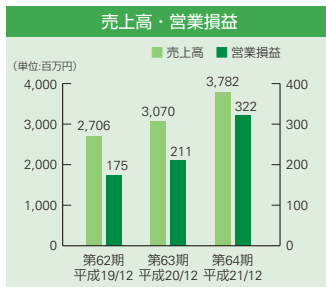
また、主力製品の「ロールスクリーン」「ラインドレープ」等に対応したブレンでカラフルな新感覚のファブリック「マカロン」シリーズに加え、遊び心をプラスし窓辺をキュートに演出する「マカロンパレット」を新発売しました。そのほか、「シルキー」のカラーバリエーションを刷新し、太陽光の反射率を高めた「遮熱コート」スラットを追加、また操作性と意匠性に優れた「シルキーサート」、スラット開閉時の電動操作に太陽電池を採用した省エネ対応の「ウイंक ソーラ電池セット」、ラインドレープにデザインレースの美しさを訴求した「アルテヴェールシリーズ」を発売するなど、商品開発にも力を注いでまいりました。

売上高は30,561百万円（前期比70.0%減）、営業利益は703百万円（前期比671.5%増）となりました。



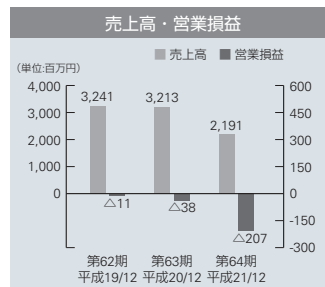
駐車場装置関連事業 3,782百万円

主力製品であるパズルタワーの新規完工が増加したほか、改造・改修工事等が計画より増加したことにより、売上高は3,782百万円（前期比23.2%増）となりました。営業利益は、売上高の増加に加えて、継続的な建築コスト低減に努めた結果、322百万円（前期比52.9%増）となりました。



減速機関連事業 2,191百万円

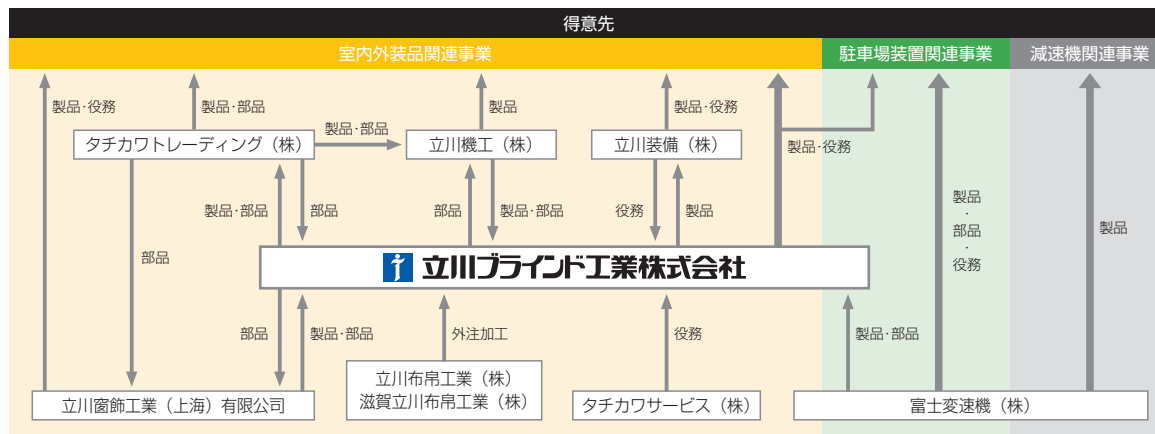
産業機械向け販売を中心に特殊減速機の開発と多様な提案営業を展開してまいりましたが、受注が大幅に減少するなど厳しい事業環境が続き、売上高は2,191百万円（前期比31.8%減）となりました。営業損益は、継続的なVE活動など原価低減に努めましたが、売上高減少による固定費負担が補えず、207百万円の損失（前期は38百万円の損失）となりました。



当社グループの事業展開

当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



（注）富士変速機（株）は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品 およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付 および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置 および間仕切の製造販売

■ 事業展開の課題

- ブラインド群等の主力製品の強化と継続的な新製品開発に傾注する。
- ホームユース市場における製品の拡充と市場浸透を図る。
- カーテンレール事業に関して、全般的なクオリティーの向上を推進する。
- 機械式立体駐車装置の製造・販売に加え、メンテナンス事業を強化する。
- コスト低減活動を推進し、工場等の体質革新を行い収益向上を図る。
- 製品の品質、安全性はもとより、多様化するニーズや高齢化社会への対応、環境への配慮など、継続的顧客満足を追求する。
- グループ全体の経営資源の効果的な投下と経営の迅速化を図る。

連結財務諸表（要旨）

■ 総資産

総資産は42,381百万円で、前連結会計年度末と比較し1,198百万円の減少。主に、株価下落による投資有価証券の減少があったものの、建物等の取得により固定資産が513百万円増加しましたが、一方で売上債権が減少したことにより流動資産が1,712百万円減少したことによるものです。

■ 負債

負債は12,632百万円で、前連結会計年度末と比較し1,032百万円の減少。主に仕入債務が減少したことによるものです。

■ 純資産

純資産は29,748百万円で、前連結会計年度末と比較し165百万円の減少。主に当期純利益が増加したものの、配当金の支払および保有株式に対するその他有価証券評価差額金の減少によるものです。

自己資本比率は60.6%と前連結会計年度末と比較し1.3ポイントの増加、1株当たり純資産は1,343円45銭と前連結会計年度末と比較し7円85銭の減少。

■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の期末残高は6,748百万円で、前連結会計年度末と比較し279百万円の増加。

【営業活動】

2,013百万円の増加。税金等調整前当期純利益645百万円に対し、売上債権の減少1,766百万円、減価償却費774百万円等による増加があった一方で、仕入債務の減少886百万円および法人税等の支払334百万円等による減少によるものです。

【投資活動】

1,499百万円の減少。大阪支店建設、滋賀工場新生産棟建設および連結子会社である立川機工(株)の新社屋建設等に伴う有形固定資産の取得による支出1,530百万円等によるものです。

【財務活動】

238百万円の減少。配当金の支払235百万円等によるものです。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成21年12月31日現在	平成20年12月31日現在
資産の部		
流動資産	24,622,209	26,334,628
固定資産	17,758,934	17,244,976
資産合計	42,381,143	43,579,605
負債の部		
流動負債	8,701,307	9,925,720
固定負債	3,931,301	3,739,557
負債合計	12,632,608	13,665,278
純資産の部		
株主資本	25,749,102	25,793,562
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,017	4,395,017
利益剰余金	17,717,516	17,761,736
自己株式	△ 838,431	△ 838,191
評価・換算差額等	△ 52,830	53,534
少数株主持分	4,052,263	4,067,229
純資産合計	29,748,535	29,914,327
負債・純資産合計	42,381,143	43,579,605

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成21年 1月 1日から平成21年12月31日まで	平成20年 1月 1日から平成20年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,013,477	1,260,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,499,163	△ 1,152,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 238,702	△ 335,108
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,616	△ 37,737
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	279,227	△ 264,787
現金及び現金同等物の期首残高	6,469,150	6,733,938
現金及び現金同等物の期末残高	6,748,378	6,469,150

連結株主資本等変動計算書 (平成21年1月1日から平成21年12月31日まで)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年12月31日残高	4,475,000	4,395,017	17,761,736	△ 838,191	25,793,562
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 191,273		△ 191,273
当期純利益			147,053		147,053
自己株式の取得				△ 241	△ 241
自己株式の処分		△ 0		1	1
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	△ 0	△ 44,219	△ 240	△ 44,460
平成21年12月31日残高	4,475,000	4,395,017	17,717,516	△ 838,431	25,749,102

単体財務諸表（要旨）

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで
売上高	36,535,655	39,162,995
売上原価	21,887,946	23,526,403
売上総利益	14,647,708	15,636,591
販売費及び一般管理費	13,828,640	15,372,577
営業利益	819,068	264,014
営業外収益	171,180	234,944
営業外費用	120,274	172,584
経常利益	869,973	326,373
特別利益	21,418	100,427
特別損失 注)	246,336	134,428
税金等調整前当期純利益	645,055	292,372
法人税、住民税及び事業税	485,836	331,520
法人税等調整額	△ 30,451	75,257
少数株主利益	42,618	54,304
当期純利益又は当期純損失(△)	147,053	△ 168,710

セグメント情報 (平成21年1月1日から平成21年12月31日まで)

(単位：千円)

	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
売上高	30,561,654	3,782,166	2,191,834
(前期比)	△ 7.0%	23.2%	△ 31.8%
営業損益	703,651	322,942	△ 207,525
(前期比)	671.5%	52.9%	前期38百万円損失

注) たな卸資産の評価基準の変更

「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用等に伴い、評価損210百万円を特別損失に計上しています。

(単位：千円)

評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
79,415	△ 3,468	△ 22,412	53,534	4,067,229	29,914,327
					△ 191,273
					147,053
					△ 241
					1
△ 112,491	4,398	1,727	△ 106,365	△ 14,966	△ 121,331
△ 112,491	4,398	1,727	△ 106,365	△ 14,966	△ 165,792
△ 33,075	930	△ 20,684	△ 52,830	4,052,263	29,748,535

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成21年12月31日現在	平成20年12月31日現在
資産の部		
流動資産	15,577,111	17,015,455
固定資産	14,631,491	14,077,117
資産合計	30,208,603	31,092,572
負債の部		
流動負債	6,715,886	7,650,388
固定負債	3,471,836	3,329,733
負債合計	10,187,722	10,980,122
純資産の部		
株主資本	20,033,122	20,027,697
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,017	4,395,017
利益剰余金	12,001,537	11,995,871
自己株式	△ 838,431	△ 838,191
評価・換算差額等	△ 12,242	84,753
純資産合計	20,020,880	20,112,450
負債・純資産合計	30,208,603	31,092,572

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成20年 1月 1日から 平成20年12月31日まで
売上高	28,976,681	31,129,292
売上原価	16,844,884	18,179,842
売上総利益	12,131,796	12,949,449
販売費及び一般管理費	11,766,418	13,245,585
営業利益又は営業損失(△)	365,378	△ 296,135
営業外収益	427,000	508,833
営業外費用	180,568	201,759
経常利益	611,809	10,938
特別利益	5,118	98,978
特別損失	183,706	101,252
税引前当期純利益	433,222	8,664
法人税、住民税及び事業税	249,103	84,784
法人税等調整額	△ 12,820	79,124
当期純利益又は当期純損失(△)	196,939	△ 155,244

New Products & Topics

New Products

ラインドレープ 新シリーズ 10月発売

住宅向けタテ型ブラインド「ラインドレープ」にデザインレースの美しさを訴求した『アルテヴェール シリーズ』を新発売。(8柄18アイテム)



※表紙の写真は、レース&ドレープの使い分けができるカーテン感覚の「ペアタイプ」です。

マカロン 製品拡大 9月発売



キャラクター犬の名前が『ラルク』に決まりました。
カラフルなマカロンにちなんで、フランス語の「ラルクアンシェル」=「虹」からとりました。

「ロールスクリーン」等に対応したプレーンでカラフルな新感覚のファブリック「マカロン」に、「フリースクリーンペルレ」、「クレアス ローマンシェード」等が加わり、5つの製品がラインアップされました。

同時に遊び心をプラスし窓辺をキュートに演出する「マカロンパレット」を新発売。
キャップ、チェーンは8色から、ブル(引きひもの先端)は「リボン」等4種類から選べます。



フリースクリーン ペルレ 11月発売

1台の製品に2枚の生地を上下に組み合わせた「ペルレ」ペアタイプに1つのチェーンで操作できる「ワンチェーン式」を追加。

操作に必要な力が軽減され、特に大きな窓の切り替え操作が楽になりました。

また、見た目もすっきりし意匠性もさらに向上しました。



Topics

タチカワ 銀座スペース **Atte**

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる人々の研究・作品発表等の情報発信する多目的スペースを、平成21年5月にタチカワ銀座ショールームに開設しました。



開催した主なイベント

- ・酒井久美子写真展「街角の記憶」
- ・瀬戸照細密画展「静かなる物」
- ・建築家が選んだ建築家展
- ・日本インテリア学会 第16回卒業作品展 他

ショールームのご案内

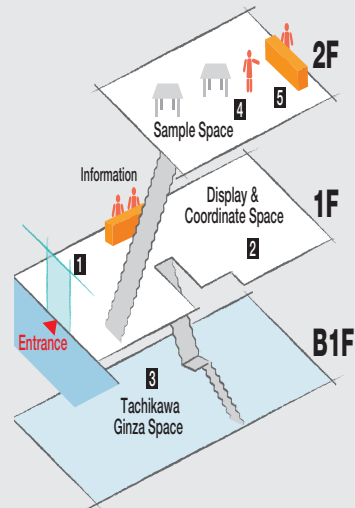
G I N Z A

銀座

シ ョ ー ル ー ム

JR新橋駅銀座口徒歩5分、銀座中央通り沿いにあるタチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネートのご提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。

東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
 TEL (03)3571-1373
 定休日 日曜・月曜・祝祭日
 営業時間 10:00~18:00



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

ショールーム一覧

タチカワブラインドでは、インテリアや窓辺を楽しくセンスアップするためのアイテムを取り揃えて、いつでも皆様をお待ちしています。

- | | |
|-----------|---|
| 仙台ショールーム | 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12
TEL (022) 275-1311
定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00 |
| 名古屋ショールーム | 愛知県名古屋市西区児玉3-4-4 3F
TEL (052) 532-5085
定休日 日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00 |
| 金沢ショールーム | 石川県金沢市東力4-181
TEL (076) 291-1146
定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~18:00 |

- | | |
|----------|--|
| 大阪ショールーム | 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F
TEL (06) 6374-1813
定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:30 |
| 高松ショールーム | 香川県高松市木太町六区2662-1
TEL (087) 837-2720
定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00 |

会社の概要

■ 会社の概要 (平成21年12月31日現在)

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	昭和13年5月
設立	昭和22年10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業(般-17)第5037号 建具工事業(般-17)第5037号 機械器具設置工事業(般-17)第5037号 建築工事業(特-17)第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第2部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話番号	(03) 5484-6100 (大代表)
ホームページアドレス	http://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,206名 単体794名 (パート・契約社員等を除く)

■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン(横型)ブラインド、 パーチカル(縦型)ブラインド、 天窗用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーデオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社	タチカワサービス株式会社
岐阜県岐阜市中洲町18	東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社	タチカワトレーディング株式会社
千葉県山武市松ヶ谷口2687	東京都中央区銀座8-8-15
立川装備株式会社	
東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社	
新潟県五泉市今泉709-1	
滋賀立川布帛工業株式会社	立川窗飾工業(上海)有限公司
滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	上海市嘉定区葉城路1630

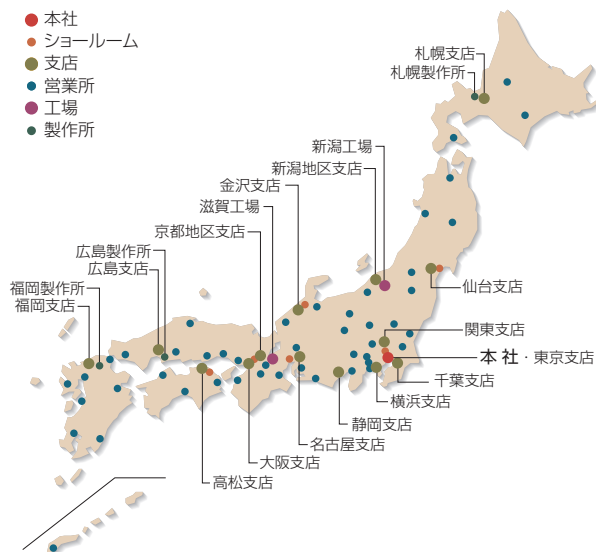
海外

■ 取締役および監査役 (平成22年3月30日現在)

代表取締役社長	立川 光 威
常務取締役	國米 利 政
取締役	竹中 伸 也
取締役	藤原 義 史
取締役	東澤 章 一
取締役	木田 敏 雄
取締役	山田 健 一
常勤監査役	河原 隆
※ 監査役	高後 元 彦
※ 監査役	坪井 節 子
※ 監査役	守内 禎 誼

(注) ※印の各氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

■ 当社ネットワーク



株式情報

■ 株式の状況 (平成21年12月31日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,246名

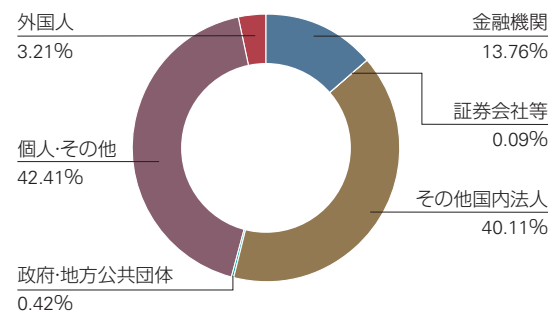
大株主および持株数(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.58
タチカワブラインド取引先持株会	1,978	10.37
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.98
立川 溥	613	3.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.90
タチカワ社員持株会	534	2.80
三菱商事株式会社	470	2.47
株式会社りそな銀行	460	2.42
日本生命保険相互会社	415	2.18
立川 光威	388	2.04

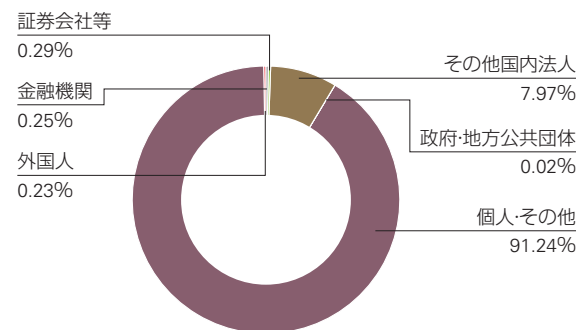
(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。

(注) 2. 当社は自己株式1,636千株を所有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

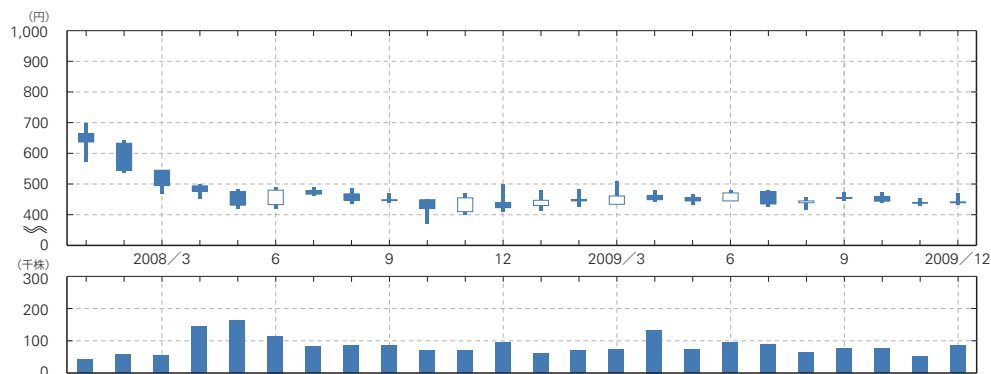
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



株式についてのご案内

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日（期末配当） 6月30日（中間配当）
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL http://www.blind.co.jp/koukoku/ ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部
特別口座管理機関	日本証券代行株式会社
単元株式数	100株

登録情報（ご住所、配当金振込先など）の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関 日本証券代行（株）代理人部へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行（株）証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式（100株未満の株式）の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座の口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。
注）特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設（既に開設されている場合不要）し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

特別口座に関する郵便物送付先・お問い合わせ先

特別口座の口座管理機関

〒137-8650
東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843（フリーダイヤル）
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>